

平成 28 年度 事業報告

【事業の概況】

(A) 助成公演事業

音楽を志す人々の活動を支援するために、青山音楽記念館を使用し、条件を満たした演奏会を開催される方に、ホール使用料の約 3 分の 2 を助成しています。

【実績】

平成 28 年度（2016 年度） 65 公演 5,811,000 円（1 公演平均助成額 89,400 円）

参考：昨年度は、65 公演 5,781,000 円（1 公演平均助成額 88,938 円）

(B) 新人助成公演事業

「青山音楽賞新人賞」を希望する全ての人の金銭的な負担を軽減し、均等に演奏会開催の機会を持つことができるよう、助成を行っています。ホール使用料や付帯設備使用料をはじめ、チラシやプログラムなどの印刷費等が一定条件の下、財団が全額負担しています。

【実績】

平成 28 年度（2016 年度） 5 公演 1,630,511 円（1 公演の平均助成額 326,102 円）

参考：昨年度は、5 公演 1,485,514 円（1 公演の平均助成額 297,103 円）

(C) 顕彰事業（青山音楽賞）

(1) 青山音楽賞（新人賞・青山賞・バロックザール賞の 3 賞の総称）の内容

財団が運営する青山音楽記念館（バロックザール）で、毎年 1 月から 12 月までの期間に開催された公演の中から選考し、個人又は団体に授与します。

<新人賞>

演奏会当日 25 歳以下の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 100 万円、音楽研修費 200 万円及び研修成果披露演奏会の開催費用として 50 万円を贈呈します。

<青山賞>

演奏会当日 26 歳以上の方による、個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会を対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 150 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として 50 万円を贈呈します。

<バロックザール賞>

個人の独唱会・独奏会あるいは作曲作品発表会以外の演奏会を対象に財団が選考し、2 組以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 200 万円及び受賞記念演奏会の開催費用として 50 万円を贈呈します。

(2) 審査体制

青山音楽記念館で開催された公演で、音楽賞参加の申し込みのあった公演を対象に、各界より推薦された20名の選考委員が原則として直接来館し、該当する演奏会を聴き、各選考委員が音楽賞候補者を推薦。その結果を基に審査委員会で審議して受賞者を選出し、理事会の承認を経て受賞条件の一つである授賞式の出席を確認した後、受賞者を決定します。

(3) 青山音楽賞授賞式

本年度は来賓として東京藝術大学学長の澤和樹氏を迎え、2017年3月4日（土）青山音楽記念館に於いて実施。贈賞式の後、受賞者演奏も開催。

(4) 2016年度第26回 青山音楽賞 受賞者

<新人賞> 本年度は2名を選出

弓新

受賞公演：2016年5月15日（日） 弓新ヴァイオリンリサイタル

上野通明

受賞公演：2016年11月11日（金） 上野通明チェロリサイタル

<青山賞> 本年度は2名を選出

コハーン・イシュトヴァーン

受賞公演：2016年11月5日（土） コハーン・イシュトヴァークラリネットリサイタル

黒川侑

受賞公演：2016年11月26日（土） 黒川侑ヴァイオリンリサイタル

<バロックザール賞> 本年度は2組を選出

ウインドクインテット・ソノリテ（上野博昭、吉田悠人、須貝絵里、三村総撤、村中宏）

受賞公演：2016年4月3日（日） ウインドクインテット・ソノリテ 第3回演奏会

アルクトリオ（山本直輝、小澤佳永、依田真宣）

受賞公演：2016年12月2日（金） アルクトリオ ～ピアノ三重奏の醍醐味～

(5) 研修成果披露演奏会 開催実績

2016年4月17日（日） 寄田真見乃（尺八・2011年度 新人賞受賞）

2016年4月24日（日） 澤亜樹（ヴァイオリン・2010年度 新人賞受賞）

2016年9月10日（水） 窪田健志（打楽器・2013年度 音楽賞受賞）

2016年11月23日（水・祝） 中田麦（マリンバ・2012年度 新人賞受賞）

2016年12月3日（土） 川原慎太郎（ピアノ・2010年度 新人賞受賞）

(6) 音楽研修 開催実績

上野星矢（フルート・2015年度 新人賞受賞）

オーケストラ入団に必要な技術や精神力の習得を目指して、2017年6月～2018年6月まで、

ミュンヘン音楽大学教授のアンドレア・バークネヒト氏、パリ管弦楽団首席奏者のヴァンサン・リュカ氏をはじめとした世界のトッププレーヤーからレッスンを受講される予定です。

周防亮介（ヴァイオリン・2015年度 新人賞受賞）

2016年9月～2017年12月まで、パリ国立高等音楽院の1年に入学。ヴァイオリンの実技だけでなく多くの科目を履修し、音楽に必要な知識を身につけて、スヴェトリン・ルセフ氏のもと、ソロに必要な表現や解釈を学び、ソロ以外にも室内楽に積極的に取り組み演奏の幅を広げるべく研鑽されています。

毛利文香（ヴァイオリン・2015年度 新人賞受賞）

2016年10月～2018年4月に、ドイツのクロンベルクアカデミーに留学し、ミハエラ・マーティン氏のレッスンやヴァイオリニストのギドン・クレーメル氏、ピアニストのアンドラー・シフ氏などのマスタークラスを受講。それらの音楽家と共に室内楽曲を演奏する機会も有する。実技以外の面では身体の使い方等を学ぶアレクサンダー・テクニックの授業、ドイツ語の授業も受講。学外では2016年10月にレマン湖ミュージックマスタークラス、2017年7月～8月にヴェルビエ音楽祭のアカデミーに参加される予定です。

村松稔之（カウンターテナー・2014年度 新人賞受賞）

2016年3月～9月までの留学に引き続き、2018年10月までイタリアのノバーラにある音楽院のバロック声楽科の修士課程に在籍され、バロック音楽の理論や歌唱法などを学ばれています。2016年12月にはパルマにてオーケストラと共演する機会があるなど、今までに指導を受けた方がイタリア、ドイツ、イギリスにおられ、イタリアに拠点を置くことで様々な国を行き来し、その地の歌や文化を学び、幅広いレパートリーの習得に向けて研鑽されています。

崎谷明弘（ピアノ・2013年度 新人賞受賞）

2019年3月に東京藝術大学大学院の博士号取得を目指して、「コンクールの演奏と演奏会の演奏との違い（仮題）」をテーマに調査を行い、論文の執筆を行われます。研究の一環として、国際音楽コンクール世界連盟（WFIMC）に加盟している世界で最もレベルの高いコンクール（中国国際、ゲザ・アンダ国際、リーズ国際、香港国際など）にエントリーし、現地調査もかねて演奏家ならではの視点を論文に反映される予定です。また、迫昭嘉教授の下、実技の学習も深められます。

(D) 貸ホール事業

音楽ホールの利用は助成公演が大半を占めますが、助成公演以外に、一般公演、音楽諸団体の発表会やリハーサルでの貸出、またレッスン室は音楽教室としての貸出や個人練習の場所提供等、音楽の裾野を広げ、音楽の発展のための事業も行なっています。なお、音楽目的以外の貸出しは行っておりません。

【稼働実績】

青山音楽記念館ホール：総稼働日数 94日（昨年度は104日）

（内 訳）	演奏会	71日（同 76日）	／	主催・授賞式	9日（同 10日）
	発表会	7日（同 9日）	／	リハーサル	1日（同 5日）
	協賛・共催	5日（同 4日）	／	録音	1日（同 0日）

青山音楽記念館レッスン室：5部屋の総稼働時間 130.0時間（昨年度は190.0時間）

(E) 主催公演事業

著名演奏家や将来有望と思われる演奏家の演奏会を当財団が主催し、音楽の普及に務めています。

(a) 主催公演

【実績】

2016年5月29日（金）	PIANO TRIO CONCERT 樫本大進（ヴァイオリン）・小菅優（ピアノ） クラウディオ・ボルケス（チェロ） ・チケット料金 5,000円
2016年7月3日（日）	ミハイル・プレトニョフ ピアノリサイタル ・チケット料金 5,000円
2016年10月9日（日）	アリス・沙良・オット ピアノリサイタル ・チケット料金 4,000円
2016年11月19日（日）	マリオ・ブルネロ チェロリサイタル ・チケット料金 5,000円
2017年1月25日（土）	シャルル・リシャール=アムラン ピアノリサイタル ・チケット料金 4,000円

下記は実施予定でしたが、演奏者の体調不良により公演中止になりました。

2016年10月23日（日）	クリスティアン・ゲルハーヘル バリトンリサイタル ・チケット料金 4,000円
----------------	--

(b) 共催公演

理事会の決定により、ホール使用料等の演奏会開催経費を財団が負担する公演。

【実績】

2017年2月22日（水）	京都市立京都堀川音楽高等学校 第11回ピアノコンサート
---------------	-----------------------------

(F) 育成支援事業

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対する支援を行っています。

(a) 奨学金事業

【事業内容】

音楽大学又は音楽学部等に在籍している大学生に関して、学業に専念できるよう奨学金をもって支援を行っています。

【選考方法】

毎年1回、音楽学部のある大学の中から当財団の理事会において約9校を指定し、指定校に対して募集要項等を配付して公募を行いました。指定された大学は、学内選考により推薦者を決定し、当該学生の推薦書等を当財団へ提出。その資料と当財団の「奨学金規程」に基づき、学識経験者を含む当財団選考委員会の審議（平成28年5月31日）を経て、理事長が決定。

【指定校】

音楽学部のある国公立大学4校及び私立大学より5校を指定。私立大学については、レベルの保持のために、過去に当財団の青山音楽賞を受賞した方が関係する大学より指定。

【給与対象者及び支給額】

- ・ 給与対象者（人数） 音楽大学又は音楽学部 に在籍している大学生 50名程度／1年
- ・ 給与額 年間60万円／1名（月額5万円）

【給与方法】

原則として1名に対する給与期間は1年とするが、最長4年まで継続可

【成果発表】

奨学金給与学生に対し、奨学金支給終了時に特別の事情がない限り、この法人の指定する時期に青山音楽記念館・バロックザールに於いて成果発表をしていただきます。

【実績】

本年度は、育成支援選考委員会において検討の結果、東京藝術大学、東京音楽大学、桐朋学園大学、愛知県立芸術大学、京都市立芸術大学、同志社女子大学、大阪音楽大学、相愛大学、沖縄県立芸術大学の9大学を指定しました。各大学に奨学生募集要項と奨学生推薦願、応募書類様式を送付し、各大学より極めて優秀な奨学生を推薦して頂き、平成28年5月11日に応募を締め切り、5月31日の同委員会において審議を経て、理事長が奨学生を決定しました。

各大学からは、候補者の推薦にあたり、オーディション等の公募を行った旨の報告があり、候補者計45名の推薦があった。45名の内訳は以下の通りである。

- ・ 東京藝術大学 17名（作曲1名、声楽3名、ピアノ3名、弦3名、管楽器4名、邦楽3名）
- ・ 東京音楽大学 2名（打楽器1名、弦1名）
- ・ 桐朋学園大学 4名（ピアノ3名、弦1名）
- ・ 愛知県立芸術大学 4名（作曲1名、ピアノ2名、弦1名、管楽器1名）
- ・ 京都市立芸術大学 9名（作曲1名、ピアノ1名、弦2名、管楽器2名、声楽2名、音楽学1名）
- ・ 同志社女子大学 1名（弦1名）
- ・ 大阪音楽大学 2名（ピアノ1名、管楽器1名）
- ・ 相愛大学 4名（声楽1名、ピアノ1名、弦2名）
- ・ 沖縄県立芸術大学 2名（ピアノ2名）

また、成果発表は、「第4回公益財団法人青山財団 奨学生成果披露演奏会 若き音楽家たちによる音の祭典」と銘打ち、平成29年3月11日（土）、3月12日（日）、3月18日（土）に

青山音楽記念館・バロックザールに於いて主催しました。

(b) 学校等支援事業

【事業内容】

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対し、学生・生徒等がより充実した音楽活動を行いやすい環境をつくるための支援事業を行います。

【選考方法】

毎年1回、ホームページ等で、大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等から音楽支援希望を公募。応募校等に対して当財団指定の申請書の提出を求め、当財団選考委員会の審議を経て、理事会の承認により決定。

【支援内容】

年間総額1千万円以内で、1応募に対して上限300万円の支援を行います。

【報告】

実施事業の報告書を、活動終了後1ヶ月以内に提出していただきます。

【実績】

平成28年度第5回学校等支援事業は、支援対象期間を平成28年4月1日から平成29年3月31日に実施される事業として募集を行い、出願期間を平成27年10月1日から平成27年11月30日として、ホームページで公募。平成27年12月9日の同選考委員会にて選出し、平成27年12月20日の理事会にて下記の8件（総額990万円）を決定。

	団体名	内容	種別	申請額 (単位:円)	採択金額 (単位:円)
1	関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバルIN京都コンサートホール実行委員会	第6回関西の音楽大学オーケストラフェスティバル IN 京都コンサートホール	公演	1,500,000	1,000,000
2	大津ジュニアオーケストラ	大津ジュニアオーケストラ第15回サマー・ストリングフェスタ in ドイツ	公演	940,000	500,000
3	公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団	第12回京都市ジュニアオーケストラコンサート	公演	1,000,000	500,000
4	公立大学法人京都市立芸術大学音楽学部	ティンパニ購入	備品	3,000,000	3,000,000
5	愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学	創立50周年記念式典・祝祭管弦楽団演奏会	公演	3,000,000	1,000,000
6	学校法人相愛大学 相愛オーケストラ	「尾高忠明×小栗まち絵 相愛オーケストラ特別演奏会」～関西における芸術文化への誘い	公演	800,000	400,000
7	プロジェクトQ実行委員会	プロジェクトQ・第14章～若いクアルテット、シューマン&ブラームスに挑戦する	公演	1,000,000	1,000,000
8	東京藝術大学音楽学部作曲講座	電子音響音楽(ミクスト)作品演奏のための機材購入	備品	3,000,000	2,500,000

【処務の概要】

1 役員等に関する事項

平成 29 年 3 月末現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事	田中 美鈴	平成 27 年 6 月 18 日重任	理事長	有り		
同	青山 敦	平成 27 年 6 月 18 日重任	常務理事	有り	立命館大学大学院教授	
同	桑木 肇	平成 27 年 6 月 18 日就任	常務理事	有り	公認会計士	
同	岸邊百百雄	平成 27 年 6 月 18 日重任		有り	京都市立芸術大学名誉教授 相愛大学客員教授	
同	蔵田 裕行	平成 27 年 6 月 18 日重任		有り	公益社団法人関西二期会理事長 京都市立芸術大学名誉教授	
同	田隅 靖子	平成 27 年 6 月 18 日重任		有り	京都市立芸術大学名誉教授 京都コンサートホール館長	
同	福井 尚子	平成 27 年 6 月 18 日就任		有り	ピアノ講師	
同	山本 毅	平成 27 年 6 月 18 日就任		有り	京都市立芸術大学教授	
同	青山 裕司	平成 27 年 6 月 18 日就任		有り	(有) ヴィッセンシャフト代表取締役	
監事	高野真紀子	平成 26 年 7 月 25 日就任		有り	税理士	
評議員	青山 浩子	平成 27 年 6 月 18 日就任		有り	(有) ヴィッセンシャフト取締役	
同	岩崎 智実	平成 27 年 6 月 18 日重任		有り		
同	小久見豊子	平成 27 年 6 月 18 日重任		有り	同志社女子大学非常勤講師	
同	須内 由紀	平成 28 年 12 月 26 日就任		有り		
同	大江 加津雄	平成 28 年 12 月 25 日就任		有り	京都市教育委員会参与	
同	高津 正紀	平成 29 年 1 月 6 日就任		有り	立命館大学客員教授	
同	砂塚 利彦	平成 28 年 12 月 26 日就任		有り	砂塚コンサルティングサービス (株) 代表取締役	

〈事業報告の附属明細書〉

平成 28 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2 会議に関する事項

1) 理事会

開催年月日	議事内容
第35回理事会 平成28年6月7日	議長の選任
同	平成27年度事業報告案及び決算書類案の承認の件
同	平成27年度定期提出書類の承認の件
同	株主権行使承認の件
同	平成28年度（E）主催公演事業追加案の件
同	平成28年度（E）主催公演事業のうち、（b）共催公演案承認の件
同	平成29年度（2017年度）主催公演企画案の件
同	定款変更の件
	第14回評議員会の招集案の件
	常務理事・事務局長選出の件
	[報告事項]
	1. 平成28年度奨学金事業 奨学生決定の報告
	2. 理事長による業務執行状況の報告
第36回臨時理事会 （書面）	
理事会の決議があった とみなされた日	
平成28年10月8日	理事会の決議があったとみなされた提案事項
	・ 諸規程制定の件
	特定個人情報（マイナンバー）取扱い
	就業規則
	通勤手当支給規程
第37回臨時理事会 （書面）	
理事会の決議があった とみなされた日	
平成28年11月15日	理事会の決議があったとみなされた提案事項
	・ 定款変更の件
	・ 臨時評議員みなし決議の件

第 38 回理事会 平成 29 年 1 月 9 日	議長の選任
同	2016 年度青山音楽賞受賞者決定の件
同	2017 年度青山音楽賞 審査委員・選考委員の選出の件
同	2018 年度青山音楽賞審査委員会と授賞式の決定の件
同	給与規程の変更（給与の計算期間）の件
同	理事会決定事項の変更の件
同	新人賞受賞者の研修費の件
	[報告事項]
	1. 理事長による業務執行状況の報告
	2. 青山常務理事による業務執行状況の報告
	3. 桑木常務理事による業務執行状況の報告
第 39 回理事会 平成 29 年 3 月 23 日	議長の選任
同	2017 年度の事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みの件
同	事務局長及び未来構想企画室室長選任の件
同	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 194 条の規定に基づく臨時評議員会招集の件
	[報告事項]
	1. 田中理事長による自己の職務執行に関する報告 (音楽委員会の取り組みについて)
	2. 青山常務理事による自己の職務執行に関する報告 (人事に関する体制について)
	3. 桑木常務理事による自己の職務執行に関する報告 (決算について)

2) 評議員会

開催年月日	議事内容
第14回評議員会 平成28年6月22日	議長の選任
同	平成27年度事業報告案及び決算書類案の承認の件
同	定款変更の件 [報告事項] (1) 平成28年度奨学金事業 奨学生決定の報告 (2) 四条烏丸オフィスについての報告 (3) 平成29年度主催演奏会についての報告
第15回臨時評議員会 (書面) 評議員会の決議があつたとみなされた日 平成28年12月20日	評議員会の決議があつたとみなされた提案事項 ・定款変更の件 ・評議員選任の件
第16回臨時評議員会 (書面) 評議員会の決議があつたとみなされた日 平成29年3月31日	評議員会の決議があつたとみなされた提案事項 ・2017年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みの件